

## 3月31日：VN指数は上昇トレンドを先送り (VN-Index -0.80%)

- 前営業日の米国市場における下落を受け、VN指数は下落して取引を開始した。
- 指数は狭いレンジでの推移となったが、買い戻しの動きは弱く、プラスに転じるには至らなかった。
- 売り圧力は徐々に強まり、指数はマイナスで引けた。指数は今後、1,290ptゾーンに後戻りする可能性が高まった。
- 化学セクターや情報技術セクターが最も下落した。
- 135銘柄が上昇、322銘柄が下落、63銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は25.3%増の21.2兆ドンとなった。

### VN30指数も続落 (VN-30 -0.73%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、8銘柄が上昇、20銘柄が下落、2銘柄が変わらずとなった。
- GVR (-6.90%)、BCM (-3.61%)、MSN (-2.48%)が最大の下落銘柄だった。
- 1%超の上昇銘柄はなかった。

### セクター・個別株の動き

- LPB (-0.60%)は2024年の監査済み連結財務諸表を発表し、税引前利益は12兆1680億ドン（前年比73%増）で、年次総会で承認された利益目標の116%を達成した。
- SSB(-0.76%)は2025年の年次総会資料を公表した。税引前利益目標を6兆4580億ドン、税引後利益目標を5兆1580億ドンとし、前年比7%増を達成した。同行はまた、ASEAN Securitiesの株式取得計画を発表した。
- 外国人投資家は1兆2820億ドンを売り越し、VNM (+0.50%)が売り越しリストのトップとなった。一方、VIX (-2.39%)が最も買われた。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。